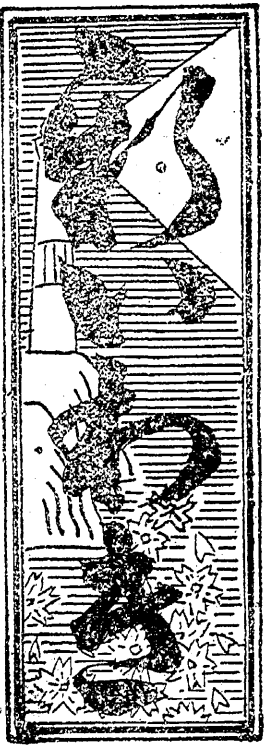


【刊夕】日三十二月六



日曜大衆日
部二五五
行四〇
所指定廿
印人牛谷政
新い新書社

陳情攻めに面喰ふ

川崎知事の濱通巡視

慌だしい石城を越へ双葉
に休めた身を亦相馬郡で

既報川崎新事の本縣濱通題を陳情する其の翌朝の
り初巡視は昨廿二日石城郡
から開始された當日の早朝
を待った郡民は午後六時半
町谷口橋に官氏合同の歓迎
會を催したが

最初七

十名の出席
を豫想されたものが實に白
際名に達する盛會であつた
宴會の賑やかさと新事等に
對する郡民の希望も正比例
し之れまた非常な繁忙を呈
して平町の

巡視を

終つて午後
五時頃住吉屋本店に足を休
めると間もなく町細屋町
が元警察署跡渡の陳情に
續いて湯本町民代表が警政
と係争中の送湯中止問うと

磐炭を退いた水野氏

若松市長候補の噂

五十嵐市議先頃の來平に
も微妙なものがあるらし

本縣若松市長の改選が穴澤市會議議員派の理算が愈々
對佐瀬、佐藤三候補の對立明廿四日午後一時に公開さ
れにやがとのものつれをせれることになつたので

其結果

を興味視さ
れてゐるが同競争は端なく
も石城に飛火し時適々警城
炭礦の事務部長を引退した
水野虎三郎氏の閉日月を起
用するかも知れずとの噂專
らで先頃來平した

同市會

議員五十嵐
氏の旅行の如きも極めて微
妙な關係あるものと傳へら
ず事情を語られてゐる

平驛の春蘭輸送

昨年より三割減

特別貨車の増結は見合せ
自動車にも荷を奪はれて

平驛貨物取扱所に於ける去の最盛期には生蘭輸送のた
る十五日の春蘭の出廻り初
日より昨廿二日に至る一週
間の生蘭輸送取扱は特別小
口扱並に小口扱一七八七個
この
總量七 四八二キログ
に過ぎず昨年同日までの
分に比すれば約三割方の減
といはれ大口貨物は昨年に
於ては毎日三四車宛動いた
ものが本年は前記七日間を
過ぎて

徒弟製作の

競技會
來る二十五日
から平商校で

今年に

増結も目下
見合せてゐるといふ手持無
沙汰の状態にあるがトラッ
ク輸送に奪取される關係も
あらうと

僅かに

四車でこの
噸数は七四〇噸小口、大口
をめぐり運賃は六百餘圓四
外に過ぎず昨年から簡取引
業學校内に開催されるが今

遺産横領など

飛んでもない話

吉田兩家は驚いて語る

平町宇月見町居住の同町郵に加へられてゐる福松生前
使員國井松治が町内の幾の取引關係者である前記定
兄に當る白土福松の遺産二太郎、松吉の兩名は驚いて
千六百圓を同町新川町吉田語る
定太郎、吉田松吉外二名に
横領されたと稱する告訴沙
汰は

既報の

如く目下其
筋に於て關係者を取調中で
あるが原告は福松の先夫の
弟で遺兒二名の遺産擁護の
爲め義兄の妻綿引かず及び
福松の叔父に當る石城郡鹿
島村白土小松に

共謀あるものとな

し間にも相當込み入りたる
事情あるを唱ひてゐる黒白
は何れ可直の取調べによつ
て判明するであらうが被告
である

石城の

蘭市況
四倉及植田蘭市場に於ける
昨廿二日の取引は左の如く
である

積量調査

平土木監督所では今廿三日
から所員を督勵し管内の制
限外積荷自動車並にその速
力に對し警署と協力して調
査することとなつた即ち積
載量及速度超過のため道路
の破損個所が夥だしく腐朽
若しくは破壊の危険ある橋
梁も少くないので今後は右
の如き道路及橋梁通過の際
しては特に制限を附して嚴
重な取締を勵行し以て道路
愛護交通事故防止の主旨を
徹底せしめる方針であると坑
では大騒ぎであつた

小田坑

心臓麻痺で
死

決定額

石城郡で三百
十二萬四千圓

第二委員會の

決定額

卵の花垣

満壽莊主人

俳句

ころもかへて芝山内を歩
きけり 夢窓

待太郎

後男女は新衣を纏ふて嬉
々として外出したつかり
立をやつと覺へた三男坊輕
裝になつて嬉んで居る親父
どのもころもかへて気分が
いゝどりや散歩の序でに手
を引いてやらうそらんよ
は上手そらんよは上手
ころもかへてもチヨツキ
り結び哉 素枝

傘下

どの様な無性者もある
鞍壺にすはりごとろやご
ろもかへ 許六

茶

馬柄杓をだてにさしたる
裕かな 一茶

一茶

いなせな殿様もあればある
もの

農業方面

稲の植方 (三)

「挿秧」に就て (三)
 故に此の作業が一番難事である然れども此の難事なる作業は其耕作の大將一人にて充分出来る仕事であるが故に大責任を以て思ふがまゝに出る初年には初日に五、六反歩位なれども二日目には八九反位出来る、三日目は一町歩位は容易である二年目になれば初日から八九反乃至一町二、三反歩は容易に出る様になる斯くて植跡が出来たら其間に植人を入れて植跡(十字形の場所)に五株づつ、前方に向つて前進植を爲さしむるのである而して植跡つた後に其田に初めて植水を灌ぐのである、其處で其植跡付方法であるが此方法は二様ある、第一は梓コロバシ法(此梓は出植跡付梓と稱し六角、七角、八角等に造り八寸正方植用、九寸正方植用、又九寸に五寸の長方形植用と如何様にも好み通り注文すればよい)其好みは好みによりて異れども経験上使用して便利且つ熟練したる後比較的能率の擧がるのは七角形七株付あたりが一番良い様に思ふ本年は此の梓は一個二圓五十錢位で出来る運賃をかけても二圓八九十錢位に上る而して其轉ばし法は田面を一時天日に晒らし田の中央

に一本の細繩(普通の中繩にて可を直線に張り恰も田を二分する如く最初其繩を基準として其上に一端より一端に前進して轉ばすときは田の中央部に梓丈の正條跡が田面につく以後其跡をたどりて左右共往復して轉ばせば田面全體に正確なる正條植跡がつくのである

近雨は出外 月六日は圓 空雨は以上 傘日と傘雨 色と色 傘日と傘雨 傘白用生學女 ヤルツ

特約店 山野邊藥局 平町五丁目

健康長壽の源泉 朝日養素 二木、友澤博士の實驗推獎 脚氣、腎臟病、胃腸病、病後の衰弱 産前産後、乳なき小兒、運動の過不足、妊婦等に最も大なる効果があります。◇百聞一見に如かず一ヶ月飲んで見て下さい(一合代價七錢)

講崎商店朝日養素部 平出張所 毎日午前 平町新川町二六 後二回配達

夏物入荷 山澤荷入物夏 伊関呉服店 藤沼醫院 電話七〇五番

新装のカフエー タヒラ 皆様のお蔭によりまして 近代的な改造致しました 食堂に改造致しました いろいろお出で下さいませ 各品共従来の通り勉強いたします 平町前 カフエータヒラ 電話六二〇番

朝日煙突 石綿セメント製 朝日煙突 絕對に はげない!! 経済的で 火災の心配がない 金屋商店

醫院開業 井坂醫院 門 專 婦産科 花柳病科 午前宅診 午後往診 入院應需 平町田(舊合津醫院跡) 電話五五四番

美味經濟 味經濟 油醬のヤマ 山崎合名會社 電話十番

高久病院 院長醫學士高久忠 内科、小兒科 外科、花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科 平町、電話五二三番

ライト 寫眞館 平町搦堀小路 電話五三五番

債券、公債、爲替金融 多田井質店 平町大工町 電話五九一番